

セルフチェックシート (6) 生徒指導・体罰防止

○印を付けてセルフチェックしてみましょう！（該当しない項目には斜線を入れてください）

（ア：はい イ：どちらともいえない ウ：いいえ）

	項 目	ア	イ	ウ
1	体罰は人権を侵害する行為であり、学校教育法などで禁止されていることを知っている。			
2	「教職員の懲戒処分の指針（標準的な処分量定）」で示された体罰等を行った場合の処分を理解している。			
3	児童生徒の指導に当たっては、感情的にならず、教育的に配慮して、冷静に対応するよう心がけている。			
4	「時には力による指導も必要だ」と体罰を肯定する考えは誤りで、体罰によらない指導ができてこそ教育のプロだと思う。			
5	体罰を見過ごさず、注意したり、管理職に報告したりすることができる。			
6	「児童生徒や保護者との信頼関係があれば、体罰は許される」という考えは誤っていると認識している。			
7	部活動等の指導では、勝利至上主義に陥ることなく、児童生徒の願いに応えられるように努めている。			
8	日頃から児童生徒の理解に努め、信頼関係を築くようにしている。			
9	児童生徒の言動や態度の背景を踏まえ、カウンセリングマインドをもって指導するようにしている。			
10	児童生徒の人権に配慮し、心を傷付ける不適切な言動や差別的な扱いをしていない。			
11	児童生徒をしかる場合、タイミングや場所を配慮している。			
12	児童生徒の指導を、自分一人でする（または一部の教職員に任せている）状況はない。			
13	児童生徒ができないことを児童生徒だけの責任にせずに、自らの指導も顧みるようにしている。			
14	生徒理解や生徒指導の進め方について研修し、児童生徒の指導の在り方を身に付けられるように努めている。			
15	児童生徒の指導に当たっては、指導方針・指導方法の共通理解を図り、全教職員が一致協力して取り組んでいる。			
	（必要と思われる項目を適宜記入してください）			

質 問	回答欄		
上記のチェック項目のうち、あなたが特に注意したいと思う項目の番号を右の欄に3つ記入してください。			